

月根尾寮だより

2019年2月号



《 校訓 》 『自律』 『友愛』 『進取』 『創造』

島根県立飯南高等学校寮務部

保護者の皆様、日頃から月根尾寮の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。雪の積もらない飯南の冬はかれこれ十二年ぶりだそうです。遠方から来ている寮生は少し待ち遠しい雪かもしれませんね。学校はもうすぐ学年末試験があります。1、2年生は進級のための大切な試験とあって、毎晩の学習もしっかりと取り組んでいるところです。

今、この時、月根尾寮で 国語科 中島 優希

今年度になって、寮へ日直に行く回数がグンと減りました。先生の人数が増え、単純に順番が回ってくる機会が減ったのですが、去年に比べると、2回も少なくなっていました。約2か月に1回の日直で、年間2回も減っているのだから、感覚としてはすごく減ったなあという気持ちです。

日直に行く回数が少なくなることで、ちょっと残念なことがおきました。それは、「ふむふむ」とか「へえ〜」とか「ふふふ」の時間が少なくなったことです。日直で1日寮にいと、何人かの寮生と話をすることがあります。中学時代のこと、家のこと、将来のこと、好きなこと・・・内容はそれぞれ違うのですが、どれもきっと学校ではあまり話してくれないことだと思います。(私が勝手にそう思っているのですが。)

ざっくばらんに事務室へ来てくれて、ざっくばらんに話をしてくれる、そんな時間を私は特別に感じていました。教室では「はい」しか声を聴いたことない人が、大きな声で「ただいま」を言ってくれるのも、すごく嬉しいことです。

どうしてそんなに嬉しいのか、改めて考えてみると、やはりみなさんの「特別な話」「特別な顔」を見たような気がするからだと思います。本当に何気ない会話でも、好きなものや家族のことなど、みなさんの知らなかった一面を知ると、ちょっと親しくなれたような、ほんわかした気持ちです。「うーん」と思った人、これが私の本心です(笑)。寮でしか結べない「つながり」を感じるから、特別で嬉しくなるのかもしれない。

この「寮でしか結べないつながり」は、みなさん自身も感じているのではないのでしょうか。学校では見せない友だちの顔を、一度は見たことがあると思います。その良し悪しはさておき、それって寮生同士の特権だと思いませんか？寮でしか見られない顔、寮でしかできない話、寮にしかない雰囲気、そのどれもが「特別」で、寮にしかない「つながり」です。最初は許せなかったことも、一緒に生活する中で、相手を少しずつ受け入れ、また自分も受け入れられていく…そうやって、寮生同士、寮にしかない「絆」を結んでいくのだと思います。

私の友だちは、三刀屋高校で3年間寮生活でした。高校の思い出を話す時、彼女の話は寮生活と部活動のことばかりです。特別なイベントはなくても、毎日一緒にご飯を食べて、勉強して、寝て、起きてまたご飯を食べる、その日常が、最後は大きな思い出として心に刻まれます。うらやましいことです。私にもたくさん思い出はあるけれど、「寮の思い出」は持っていないのですから。

月根尾寮で過ごした君たちが、大人になってどんなことを思い出すのか分かりませんが、「今、この時、月根尾寮にいた人」は、あなたたちだけです。それだけで特別な「つながり」ではないのでしょうか。

《 点呼の様子 》



ある日の点呼の様子では、以前より意識が良い方へ変化しているように感じました。部屋長は目線をしっかり向け、全員が寮に無事帰っているかどうか大切な確認であるという意識や、みんなで協力しようという雰囲気を持ってやっています。たまに朝の点呼の声が小さく、寮母さんの声の方が台所から大きく聞こえることもあります。今後に期待しています。

《 洗濯場の様子 》

ある日の登校後の洗濯場の様子です。女子はいつもきれいなのですが、男子の洗濯場は時々ですが「残念」なことがあります。そんな時はみんなで協力して片づけます。しかし片づけた翌日にも、忙しい朝などは誰の服かも分からない物が多く登場します。床の上に散らかることもしばしばです。

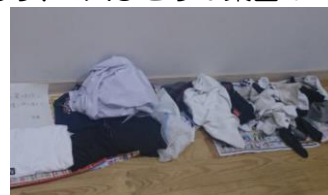


ある日の男子の洗濯場の様子「残念」

原因を考えてみました。二つあります。一つは洗濯機が止まっているのに片づけない人がいること。もう一つはかごを用意せずに洗濯を始めることです。洗濯をしようという時に、片づけていない人がいると、その洗濯機の中から人の洗濯物を引っ張り出し、かごが用意していない人がいると、床に置いて自分が洗濯をする。そしてあの床の上や窓の洗濯物や人のかごの上に投げ置かれた洗濯物が登場するという具合です。実は洗濯機と乾燥機は男子に10台ずつあり、他の寮に比べても不足はしていない環境です。

舎監が継続して指導することはもちろんですが、月根尾寮では、寮生会で洗濯場のようすや脱衣所のようすを週番が報告して、改善策や全体での呼びかけなども継続しています。自治の精神が寮生全員にしっかりと身につくことはこの寮生活の目標の一つであり、一人ひとりが集団の一員として見逃さず、しっかりと考えていきたい問題です。

男子の洗濯場について少し残念な気持ちになった方もおられるかもしれませんが、特に新寮長である2年生の直井さん、副寮長である藤井さんを中心に新体制になっても洗濯場の整頓についてやる気です。舎監日誌にも新メンバーの寮生会に期待する声がかかれていましたので、紹介します。



男子の置かれたままの服など

(舎監日誌より)

新しい寮長、副寮長の体制になって初めての舎監でした。「立場が人を作る」ということを言いますが、それを強く感じました。男子は直井さん藤井さんが仕切ってくれましたがとても初々しく、また女子の岡さん内川さんは存在感を発揮し、男女共とても頼もしく感じました。



女子の洗濯場の様子「いつもきれい」

《 主な行事予定 》

2月	21日(木)～26(火) 学年末試験
	26日(火) 寮生大掃除
	28日(木) 三年生を送る会 卒業式予行練習
3月	1日(金) 卒業式
	6日(水)～7日(木) 高校入試一般選抜のため休業日
	22日(金) 終業式・離任式
	28日(木) 新入生説明会
	29日(金) 閉寮(朝)
4月	5日(金) 開寮(夕方)
	8日(月) 始業式
	9日(火) 入学式